《No.2025-27》2025年7月6日(日)　三位一体主日

主日礼拝

司式／説教小野寺泉牧師

奏楽者(ヒムプレーヤー)杉山綾子委員

【招き】

前　　奏(讃美歌245・1節)

招　　詞 詩編121編1～8節

讃 美 歌13番　起立

罪の告白と赦し　詩編38編　起立

讃 美 歌351番　起立

【み言葉】

聖　　書

イザヤ書61章10節(旧約p.1162)

ヨハネによる福音書19章16～27節(新約p.207)

祈　　り

讃 美 歌206番　起立

説　　教「救いの衣を着せられる幸い」

祈　　り

讃 美 歌474番　起立

【感謝】

信仰告白　日本キリスト教会信仰の告白

聖　　餐78番　パン:杉山綾子　杯:宮川美加

献　　金　宮川美加委員

主 の 祈

頌　　栄24番　起立

【派遣】

派　　遣

祝　　福(讃美歌40・6)

後　　奏(讃美歌Ⅱ259)　着席

◇報告杉山綾子委員　◇受付田畑有希子委員

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

《次週主日礼拝2025年7月13日(日)三位一体主日》

◆聖書　創世記2章18～25節

エフェソの信徒への手紙5章30～33節

◆説教「交わりに生きる人間を創る神」

◆罪の告白:詩編51編　讃美歌16,352,128,405,24

◆報告杉山綾子委員　奏楽杉山綾子委員　献金杉山綾子委員　受付宮川美加委員

【本日の集会】

◇礼拝前祈祷会10:00　於一階集会室

【今週の集会】

◇聖書を学び祈る会7月9日(水)昼1：30夕7:00

サムエル記下4章1～12節

※オルガニストが与えられるように祈りましょう。

※闘病生活をしている方を覚えて祈りましょう。

◇礼拝説教準備会7月8日(火)、10日(木)、12日(土)

【諸報告】

1. 教会暦では、6月15日(日)から三位一体主日となります。
2. ヒムプレーヤーは故障のため修理中です。その間、録音した讃美歌を使用するか、無伴奏で歌います。
3. 来週13日(日)主日礼拝は、委員が説教原稿を代読します。小野寺泉牧師は、美深伝道の応援のため出張します。祈りのうちにお覚えください。
4. 「ヤスクニ」委員会の働きを覚えて献金をささげます。よろしくお覚えください。

◇美瑛伝道所◇

本日:主日礼拝6日(日)15:00　在室日10日(木)

先週:主日礼拝日29日(日)男2女0計2名

在室日3日(木)　休会

【先週の集会】

主日礼拝29日(日)男3女8計11名(女児2名)

聖書を学び祈る会2日(水)昼男2女0計2名夕男1女1計2名

【先週の説教要旨】

「神はこれらすべての言葉を告げられた。『わたしは主、あなたの神、あなたをエジプトの国、奴隷の家から導き出した神である。』」(旧約聖書出エジプト記20章1~2節)

◆本日から三回にわたって十戒から御言葉を聞きます。◆今、「十戒」、すなわち十の戒めといいました。しかし聖書は、「神はこれらすべての言葉を告げられた」といっています。ですから十戒は、戒めである前に、神の語りかけの言葉である、というのです。イスラエルの民に向けて語りかけた言葉なのです。したがってまたイスラエルの民は、神から御言葉を語りかけられる立ち位置に導か入れているのであって、御言葉を聞く者として取り扱われている、ということでもあります。言い換えれば、神はイスラエルの民を交わりの相手として取り扱っておられるのです。◆そこで主なる神は、最初に、御自分が何者であるのかを啓示しておられます。平たく言えば、神は自己紹介をしてくださっています。ちょうど教室に転入生が入ってくる場合、わたしたちにとってその生徒は謎の存在です。姿形は見えます。しかし誰なのかが分からないという意味で謎の存在です。しかし転入生が自己紹介をすると、わたしたちはその言葉に導かれて理解しますから、もはや謎の存在ではなくなります。それと同じく神は、御自分の名前が「主」であると告げ、次に何をする者なのかを語るのです。それが、「あなたの神、あなたをエジプトの国、奴隷の家から導き出した神である」といっています。つまりイスラエルの民を奴隷状態から解放し、自由を与えた救いの神である、といっています。それは新約聖書においては、主イエスがいっておられるように、罪の奴隷状態から解放し、真の自由を与えた救いの神であるというのと同じです。そうしてみるとここから語られる十の戒めは、救いの神が与えた自由にとどまって生きるための道標、あるいは救いの神との交わりに生きるためのガイドラインということができます。ですから十戒の「○○してはならない」という禁止令は、すべて「このわたしが救い出したあなたは、○○しなくてもよい、○○するはずがない」という意味でいわれていることなのです。◆神は救い出した後、放置するのではなく、神との交わりの中で自由に生きるために、ガイドラインをも備えてくださったのです。

平和を求める祈り

平和の器

主よ、わたしをあなたの平和の器とし、
憎しみしかないところに
愛の種子をまかせてください。

痛みしかないところに　赦しを
疑いしかないところに、信仰を
絶望しかないところに、希望を
暗黒しかないところに、光を
また、悲しみしかないところに、喜びを、
どうか、みなぎらせてください。

慰められることを願うのではなく、
慰める者となりますように。
理解されることではなく、
理解することを
愛されるのではなく、愛することを
心から求める者になりますように。

わたしたちは与えることにおいて、
受けるのです。
赦すときに、自らも赦されるのです。
そして死において、
永遠の命に目覚めるのです。

―アッシジのフランチェスコ(1181年～1226年)の祈り

主の祈り

天にましますわれらの父よ
願わくは、み名をあがめさせたまえ。
み国を来たらせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を今日も与えたまえ。
我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、
我らの罪をも赦したまえ。
我らをこころみに遭わせず、
悪より救い出したまえ。
国と力と栄えとは、限りなく汝のものなればなり。
アーメン

期集会のご案内

主　日　　礼　拝:**毎週日曜日午前 10 時 30 分**
聖書を学び祈る会
昼の部:**毎週水曜日　午後1時 30 分**
夕の部:**毎週水曜日　午後7時**
読書会:**随時**(週報に案内を掲載します)
※前列からつめてお座りください。
※起立が困難な方は、体調にふさわしい姿勢で礼拝に参加してください。

日本キリスト教会富良野伝道所

週　　報

年間主題
「主イエスに希望をおいて生きる群れ」
主題聖句
「天地は滅びるが、わたしの言葉は決して滅びない。」
―マルコによる福音書 13 章 31 節

伝道教会建設１９５２年４月１７日
伝道所建設 2005 年 3 月 21 日
〒076-0024　北海道富良野市幸町５－６
Tel・Fax　0167-22-4527、090・8215・3971
教会ホームページ,　　QR コード
https://io520jcf.wixsite.com/--hp
Email io520jcf@khaki.plala.or.jp
Email estr0413g76bap@ezweb.ne.jp
教会口座番号(振込用紙の場合)19760 - 108531
店名九七八　店番 978　普通預金口座番号 0010853
牧師　小野寺泉